

心に残る湯の街に

若者向けに

「恋みくじ」

粟津温泉

小松市の粟津温泉観光協会は、温泉街の一角に「恋みくじ」を設置した。昨年、県内で唯一「恋人の聖地」に選ばれたことから、男女の恋を占うおみくじを用意し、若者層の集客につなげる。

恋みくじは小松署粟津温泉交番向かいの公園に設けられた。「恋の船出」と称し、備付けられた船の舵を回すと、ラッキーカラーと縁起の良い方角

が表示される。さらに硬貨を投入してハート形のレバーを回転させると、恋の歌や愛情運などが記されたおみくじが出てくる仕組み。

粟津温泉には奉公人の男女の恋物語が伝わり、デートにふさわしい場所として昨年七月、静岡のNPO法人が恋人の聖地に認定した。同協会は聖地の発信に向け「恋が解けない」南京錠や写真撮影用の看板を用意したほか、若者向けの軽食メニューなどを考案中で、温泉街の新たな魅力を売り込む。



温泉街に登場した恋みくじ
—小松市粟津温泉街